

2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 アネスト岩田株式会社
 コード番号 6381 URL <http://www.anest-iwata.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 壺田 貴弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 鷹野 巧一
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 045-591-9344

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	8,523	12.1	914	21.0	985	1.4	641	8.6
2018年3月期第1四半期	7,602	13.9	755	3.7	971	45.8	590	32.6

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 44百万円 (89.4%) 2018年3月期第1四半期 419百万円 (57.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	15.37	
2018年3月期第1四半期	14.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	45,562	31,963	62.6
2018年3月期	47,277	32,777	61.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 28,503百万円 2018年3月期 29,006百万円

(注) 企業会計基準第28号「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等の公表に伴い遡及適用を行ったため、2018年3月期について、遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		10.00	20.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	13.6	2,000	2.2	2,200	6.0	1,400	33.54
通期	36,000	9.7	4,000	4.6	4,400	1.1	2,820	67.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	41,745,505 株	2018年3月期	41,745,505 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	6,659 株	2018年3月期	6,659 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	41,738,846 株	2018年3月期1Q	41,738,899 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P8
(継続企業の前提に関する注記)	P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P8
(セグメント情報等)	P9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、一部の保護主義的な動向による貿易や新興国通貨への影響などが懸念されましたが、米国やヨーロッパでの雇用環境および個人消費が継続して回復傾向にあり、中国やインドを主としたアジアにおいても安定した成長性が見られたことから、堅調に推移いたしました。日本経済においても安定した雇用環境や増加基調にある設備投資意欲などを背景に、緩やかな回復が継続いたしました。

そのような経営環境の中、当社グループは「真のグローバルワン・エクセレントメーカー」を目指し、最終年度を迎えた本中期経営計画に掲げている各指標の達成に向けて、事業活動を行ってまいりました。圧縮機製品では、良好な設備投資環境から日本および海外におけるオイルフリースクロールコンプレッサの販売が継続して好調に推移いたしました。インド、ブラジルなどの新興国における医療向け圧縮機ユニットやアジア、米国、ヨーロッパを主とした鉄道車両および電動バス等の公共交通機関向け車両搭載用圧縮機ユニットの販売が引き続き伸長しております。また前期に連結子会社しました上海斯可絡圧縮機有限公司における販売状況も、中国国内を主として伸長しております。真空機器製品では、日本国内の販路活用により一般工業市場や半導体製造工程における検査装置向けにオイルフリースクロール真空ポンプの販売が増加しました。海外におきましては、主にアジアやロシア向けの各種検査装置向けに伸長しました。塗装機器製品では、前期に販売を開始した工業塗装用スプレーガンWS200シリーズの塗装ライン向けトライアルなど、拡販活動に注力するとともに、塗料メーカー各社様に対して特定塗料に対する認証取得の活動をすすめてまいりました。引き続き新製品開発にも注力してまいります。塗装機器製品に含まれる塗料以外の液体を扱う液圧機器製品では、海外を主として食液塗布専用スプレーガン、液体供給ユニットや様々な用途で使用される接着剤塗布専用スプレーガンの販売が好調に推移しました。塗装設備製品では、特に日本における試し塗りの件数を増やすべく、自動車部品を主とした既納ユーザへ特化した活動を継続しております。

また、このような事業活動と共に、グループ経営機能の強化を目的とした海外子会社の再編を継続して行っており、ヨーロッパでは連結子会社9社と関連会社1社を完全子会社化いたしました。圧縮機事業では当社に不足していた小形の出力における製品ラインナップを拡充すべく、台湾有数の圧縮機メーカーから事業を譲り受けた、ANEST IWATA SPARMAX CO., LTD. (旧社名 漢申股份有限公司) の株式譲渡契約を締結いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,523百万円（前年同四半期連結累計期間対比12.1%増）、営業利益914百万円（同21.0%増）、経常利益985百万円（同1.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益641百万円（同8.6%増）となりました。

①セグメントの業績

セグメントの業績については、「2. 四半期連結財務諸表-(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の（セグメント情報等）に記載のため省略しております。

②製品別売上高

(単位：千円)

製品区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同四半期比増減	
	2017年4月1日～ 2017年6月30日		2018年4月1日～ 2018年6月30日		増減額	増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)		
圧縮機	3,715,616	48.9	4,813,121	56.5	1,097,504	29.5
真空機器	455,137	6.0	419,267	4.9	△35,870	△7.9
塗装機器	2,846,499	37.4	3,069,946	36.0	223,446	7.9
塗装設備	585,145	7.7	220,768	2.6	△364,377	△62.3
計	7,602,400	100.0	8,523,103	100.0	920,703	12.1

(2) 財政状態に関する説明

資産は、流動資産が24,306百万円（前連結会計年度比4.6%減）となりました。これは主に、「現金及び預金」が904百万円減少したこと、「受取手形及び売掛金」が652百万円減少したことなどによるものです。固定資産は21,256百万円（同2.5%減）となりました。その結果、総資産は45,562百万円（同3.6%減）となりました。

負債は、流動負債が9,974百万円（同7.5%減）となりました。これは主に、「支払手形及び買掛金」が308百万円減少したこと、「未払法人税等」が348百万円減少したことなどによるものです。固定負債は、3,625百万円（同2.6%減）となりました。その結果、負債合計は13,599百万円（同6.2%減）となりました。

純資産は、31,963百万円（同2.5%減）となりました。また、純資産より非支配株主持分を除いた自己資本は28,503百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の61.4%から1.2ポイント増加し62.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の連結業績予想および配当予想は、2018年5月10日に公表しました予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,225,287	8,321,284
受取手形及び売掛金	7,624,339	6,971,347
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	3,876,983	3,947,577
仕掛品	918,367	889,557
原材料及び貯蔵品	2,138,244	2,378,736
その他	1,373,957	1,531,530
貸倒引当金	△176,820	△233,920
流動資産合計	25,480,360	24,306,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,389,865	5,373,884
その他（純額）	6,648,729	6,440,962
有形固定資産合計	12,038,594	11,814,847
無形固定資産		
のれん	1,588,301	1,622,629
その他	1,946,621	1,858,038
無形固定資産合計	3,534,922	3,480,668
投資その他の資産		
投資有価証券	4,617,239	4,390,610
その他	1,617,577	1,581,817
貸倒引当金	△11,095	△11,093
投資その他の資産合計	6,223,722	5,961,333
固定資産合計	21,797,240	21,256,849
資産合計	47,277,600	45,562,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,769,153	4,460,173
短期借入金	1,767,728	1,692,819
未払法人税等	604,634	255,958
賞与引当金	628,046	317,793
その他の引当金	318,903	253,805
その他	2,690,533	2,994,046
流動負債合計	10,778,999	9,974,597
固定負債		
退職給付に係る負債	2,401,451	2,369,474
その他	1,319,410	1,255,710
固定負債合計	3,720,861	3,625,185
負債合計	14,499,860	13,599,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,354,353	3,354,353
資本剰余金	1,324,472	1,117,838
利益剰余金	23,307,605	23,531,647
自己株式	△5,387	△5,387
株主資本合計	27,981,043	27,998,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	863,484	762,099
為替換算調整勘定	416,156	△5,936
退職給付に係る調整累計額	△254,633	△251,239
その他の包括利益累計額合計	1,025,007	504,923
非支配株主持分	3,771,688	3,459,805
純資産合計	32,777,739	31,963,180
負債純資産合計	47,277,600	45,562,963

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	7,602,400	8,523,103
売上原価	4,300,159	4,628,632
売上総利益	3,302,240	3,894,471
販売費及び一般管理費	2,546,552	2,979,808
営業利益	755,688	914,662
営業外収益		
受取利息及び配当金	44,540	47,762
持分法による投資利益	47,505	66,143
為替差益	104,496	—
その他	31,686	46,004
営業外収益合計	228,229	159,910
営業外費用		
支払利息	4,538	17,926
為替差損	—	67,537
その他	7,592	3,611
営業外費用合計	12,131	89,075
経常利益	971,786	985,497
特別利益		
固定資産売却益	504	1,341
段階取得に係る差益	—	2,697
特別利益合計	504	4,038
特別損失		
固定資産除売却損	5,052	24,761
解体撤去費用	—	7,582
子会社整理損	98,167	2,229
特別損失合計	103,220	34,574
税金等調整前四半期純利益	869,070	954,962
法人税、住民税及び事業税	160,288	213,082
法人税等調整額	126,584	57,983
法人税等合計	286,873	271,066
四半期純利益	582,197	683,895
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,453	42,465
親会社株主に帰属する四半期純利益	590,651	641,429

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	582,197	683,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,614	△101,385
為替換算調整勘定	△188,600	△468,442
退職給付に係る調整額	480	3,393
持分法適用会社に対する持分相当額	△46,383	△73,108
その他の包括利益合計	△162,888	△639,541
四半期包括利益	419,308	44,354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	420,637	121,345
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,328	△76,991

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,114,764	1,006,584	1,355,969	6,477,318	1,125,081	7,602,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,173,281	58,715	273,128	1,505,125	39,209	1,544,334
計	5,288,046	1,065,300	1,629,097	7,982,443	1,164,290	9,146,734
セグメント利益	826,580	121,709	71,189	1,019,478	69,068	1,088,547

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,019,478
「その他」の区分の利益	69,068
セグメント間取引消去	△49,878
全社費用(注)	△282,980
四半期連結損益計算書の営業利益	755,688

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,639,341	1,184,848	2,570,288	7,394,479	1,128,624	8,523,103
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,443,050	74,610	383,600	1,901,261	39,774	1,941,036
計	5,082,392	1,259,458	2,953,889	9,295,740	1,168,398	10,464,139
セグメント利益	796,314	141,070	187,936	1,125,321	54,792	1,180,113

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、ロシア、南アフリカ及びアラブ首長国連邦の現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,125,321
「その他」の区分の利益	54,792
セグメント間取引消去	26,652
全社費用(注)	△292,103
四半期連結損益計算書の営業利益	914,662

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。